

平成 30 年度第 1 回航空隊員研修会(札幌市)を開催

平成 30 年 8 月 23 日(木)・24 日(金)の二日間に亘り、北海道札幌市のホテルライフオー・札幌において平成 30 年度第 1 回航空隊員研修会を開催いたしました。

【1 日目 8 月 23 日(木)】

- 14:00 ～ 挨拶 北海道総務部危機対策局
危機対策課防災航空室長 山北 一徳 様
- 14:10 ～ 事例発表 「北海道防災航空隊の活動について」
北海道防災航空隊長 佐伯 紀章 様
- 15:15 ～ 消防庁からのお知らせ
「緊急消防援助隊 航空小隊運用フロー他」
総務省消防庁
広域応援室航空係長 殿谷 英彦 様
- 15:35 ～ グループ討議
- 17:30 ～ 意見交換会
挨拶 北海道総務部危機対策局
危機対策課防災航空室長 山北 一徳 様

【2 日目 8 月 24 日(金)】

- 9:00 ～ 講演 「メディカルウイング(Medical Wings)について
～北海道の挑戦～」
北海道航空医療ネットワーク研究会
メディカルディレクター
手稲溪仁会病院救命救急センター
救命救急センター長 奈良 理 様
- 10:40 ～ グループ討議
グループリーダーによる発表
- 12:00 閉 会

〈隊員研修会に参加して〉【アンケート結果より抜粋】

- ・北海道の特徴が理解できた。防災ヘリ・ドクヘリ・固定翼の必要性、非常に良かった。
 - ・北海道防災航空隊の活動やメディカルウイングの概要等、詳しく理解できた。また、グループ討議による内容は、各航空隊の考え方・手法がそれぞれ違い、多角的な考え方を持つことができた。
 - ・全国の航空隊員が集まりグループ討議等を行うことで、他県の航空隊の活動を知ることができ、良いところ等を自隊にも取り入れる等のきっかけになりました。
 - ・航空隊の活動の困難性や危険性、事故の発生率等をもっと発信して欲しい。他隊の活動の映像も見たい。
 - ・今後は、特殊な事案等について情報共有を図れる体制ができればと思います。
 - ・事例発表を地域性に特化した活動等とし、3 事例程度発表のうえ全体で討議できるような場があればと思う。
 - ・年度を通してテーマを設け、討議するような方法はとれないか。
 - ・今回のグループ討議は、討議と発表を 2 日に分けたのでリーダーの負担が軽減できたと思う。
 - ・普段接することがない全国の隊員の方と意見交換できることはとても素晴らしいことであると思う。
- ・・・など、多くの意見を頂きました。